

集患力アップにつながる Googleマップ活用法

本資料では、これから集患を強化していこうと考えられている方に向けて、GoogleマップなどのMEO対策で重要となる口コミの扱いや口コミの集め方などの施策について解説します。

※ MEO（マップエンジン最適化：Map Engine Optimization）とは、Google マップやローカル検索で施設情報の掲載順位を上げる施策のこと。特定地域に特化した SEO とも表現される。

【監修】

オルグロー株式会社

<https://www.allgrow.co.jp/>

発行元：アイリス株式会社

発行元は、本資料の内容及びこれにより生じた一切の事象について責任を負わないものとします。
また、本資料の内容に関するお問い合わせにも応じられません。

PART 01

クリニック経営におけるMEOの重要性

約7割の方が複数のクリニックを比較している。

MEOを活用することで、患者に「選ばれる」クリニックに。

クリニック経営において、集患はもっとも重要な要素であり、いかに患者に来てもらうかを考えぬく必要があります。当社の調査によると、受診するクリニックを選ぶ際に約7割の方が2～3か所の施設を比較検討している※1 ことが分かりました。このような状況において、いかに患者に選ばれるかが集患の鍵になります。

■ MEOを行うべき3つの理由

宣伝広告費にかけられる予算にも限りがある中、効果的なPRの方法が MEO (Map Engine Optimization・マップエンジン最適化) です。Google マップなどの地図検索サービスで検索上位に表示されれば、認知が上がり集患も増えることにつながります。MEOは来院を促す効果が大きいにもかかわらず、SEOと比べて力を入れている医院が少なく、かかる費用も少なくして済むというメリットがあります。

1



来院を促す効果が高い

MEO対策をすることで口コミが集まるようになる。口コミへの返信対応や、良い口コミが増えることで、新規の集患につながる可能性が高くなる。

2



競合が少ない

MEO対策は特定の地域にあるクリニックが競合になる。競合クリニックのMEO対策が不十分であれば、上位表示されやすい。

3



費用が安い

費用がかかるリスティング広告などとは違い、Google マップは無料で利用できるため、コストをかけずにMEO対策ができる。

※1 当社が実施したWEBアンケート(2024/7/17～7/22)のうち直近1年間で「内科」「小児科(お子様の受診)」「耳鼻科」のいずれかに受診したことのあった20代以上の男女558人の調査結果による。

PART 02

MEOにおいて口コミ戦略が集患カUPにつながる

検索上位に表示されるにはMEO対策が必要不可欠。
特に継続的な口コミの収集が重要に。

クリニックの集患カを高めるためのウェブサービスとして注目されている「Google マップ」ですが、集患カ向上のために検索上位に表示されるためには、MEO対策が必要不可欠となります。ローカル検索※2では、主に関連性、距離、視認性の高さ（知名度）などの要素が順位表示に関係しますが、特に視認性の高さ（知名度）は口コミの数などが関係するため、ランキング上位に表示されるには口コミ対策を積極的に行うと効果的でしょう。多くの場合、クチコミの数や良い評価は来院を検討している方に信頼性を伝えて、行動の後押しをする要因になります。

■ MEO効果を高める口コミの3要素

Google はビジネス理念として、「ユーザーに有益な情報を提供する」ことを謳っています。口コミの収集で大切なことはナチュラルな感想を数多く集めることです。検索エンジンは利用者から多くの高評価の口コミが投稿されているクリニックの情報を「人気があり、知名度が高く、おすすめできるクリニック」と判断し、検索ランキングの上位に表示させる傾向にあります。

口コミによる MEO の効果を考えた場合、短期間で爆発的に口コミが増えても効果はありません。「一定の数を継続的に収集して、徐々に増えている」ことが望ましい状態となります。その他、MEO の効果を高めるには「最新のクチコミがある」「高評価なクチコミがある」ことも重要です。



※2 地域などに関連したキーワードで Google 検索した際に、ユーザーの位置情報を考慮した検索結果を表示する仕組みのこと。

PART 03

継続的に高評価の口コミを集めるための3つのポイント

口コミ戦略では

「口コミの収集」「口コミの分析」「口コミへの返信」に

継続的に取り組む必要がある。

クリニックの口コミ戦略では、口コミの収集、口コミの分析、口コミへの返信、運営改善という4つの施策に継続して取り組むことが大切です。

まずは口コミの「収集」をするための施策に取り組み、口コミがあった場合には、丁寧な「返信」を心がけましょう。並行して口コミの内容の「分析」を行い、その後の口コミ収集の施策やクリニックの運営改善に役立てましょう。

